

TTC DSL 専門委員会スペクトル管理サブワーキンググループ第 18 回会合

日付：2004 年 10 月 29 日

提出元：第 3 版適合判定基準導入[導入判定基準*仮称]コンビーナ

題名：第 3 版適合判定基準導入[導入判定基準*仮称]事業者間アドホック会合報告

1. はじめに

DSL 専門委員会スペクトル管理 SWG における適合判定基準計算[導入判定基準*仮称]の考察として、ボランティア企業各社によるシュミレーション計算アドホック会合を平成 16 年 10 月 14 日に開催した。その結果を事業者間で報告し、適合判定基準計算[導入判定基準*仮称]について検討を実施した。本寄書はアドホック会合における会合報告を行うものである。

2. アドホック会合

(1) 開催日時 : 平成 16 年 10 月 28 日(木) 10:00 ~ 14:15

(2) 開催場所 : TTC D,E 会議室

(3) ボランティア参加事業者 : アッカ・ネットワークス、イーアクセス、NTT 東日本、
NTT 西日本、ソフトバンク BB、長野県協同電算、ビック東海

3. アドホック会合における合意事項

導入判定基準値を導入する場合、導入判定基準値は、保護基準値と ADSL の背景雑音 (-140dBm/Hz) のみの場合との伝送速度計算結果の差分を一定の割合 (X%) で保護基準値に加えて設定することが合意された。

今後の導入判定基準値を決定する過程で検討する課題点として、下記が提起された。

- ・ 導入判定基準値において暫定案の距離制限を担保するのか？
- ・ 導入判定基準値は、下りと上りに適用するのか下りのみに適用するのか？
- ・ 1.1MHz 以上の計算をどうするのか？

以上